

## 川崎市・稲城市・府中市・国立市・立川市 5自治体共同プロモーションプロジェクト 「春のなんぶリング」

～JR南武線沿線に咲く梅・桜のスポットを紹介します！～

JR南武線沿線の5自治体（川崎市、稲城市、府中市、国立市、立川市）で連携し、沿線の食・文化・芸術・観光などさまざまな魅力を発信するプロジェクト「なんぶリング」を行っています。

今回の「なんぶリング」では、沿線の春を感じてもらうため、各市の梅・桜スポットを紹介します。南武線に乗って、5つのまちを訪れてみませんか！

### 南武線沿線 梅・桜マップ

各市の梅・桜スポットをマップにし、各自治体の広報紙（川崎市（2月21日号）稲城市（3月1日号）、府中市（2月21日号）、国立市（3月5日号）、立川市（2月25日号））で沿線や各市の魅力を発信します。

また、JR東日本横浜支社、八王子支社の協力により、南武線の駅にマップポスターを掲出をしています。

### パネル展示・南武線クイズ

南武線の終点駅である川崎駅と立川駅で、梅・桜スポットのパネル展示や南武線にちなんだクイズで沿線の魅力をPRします。

【実施場所・日時】

- ・川崎駅…3/2（金）アトレ川崎「コモレピテラス」
- ・立川駅…3/10（土）エキュート立川「タマリバ」



▲稲毛神社（川崎市）



▲三沢川沿い（稲城市）



▲大学通り 歩道橋（国立市）



▲根川緑道（立川市）



▲郷土の森博物館（府中市）



▲アトレ川崎「コモレピテラス」



▲エキュート立川「タマリバ」

### なんぶリングとは？

気ままに歩き回ること、そぞろ歩きといった意味の「ランブリング」と、5自治体の輪を意味する「リング」、そして、JR南武線の「なんぶ」を掛け合わせた造語です。

ロゴマークは、5自治体の市章等が線路でつながっているデザインとなっています。



▲「なんぶリング」ロゴマーク

【本件に関する問い合わせ】

PR事務局（フルハウス） 担当 石松

TEL : 03-5413-0295 MOBILE : 080-4812-5646 E-mail : y.ishimatsu@fullhouse.jp

# 春のなんぶリング

## ～南武線沿線 梅・桜マップ～

南武線で結ばれている5つのまち（川崎市、稲城市、府中市、国立市、立川市）の梅・桜スポットを紹介します。南武線に乗って、春を感じてみませんか？

### 立川市 根川緑道（立川駅より徒歩約20分）



◀ 根川緑道は、かつて流れていた川を整備した東西1kmほどの緑道で、水鳥や水生生物も多くみられる穏やかな散歩道。約250本の桜の木が植えられています。

立川駅から徒歩5分にあるオ ▶ ニ公園（錦第二公園）の滑り台は街の鬼門を守り、災いを防ぐために設置したとも。2/25(日)鬼公園フェスが開催されます。

問立川市産業観光課観光振興係 ☎042-529-8562

### 国立市 大学通り 歩道橋（谷保駅より約13分）



◀ 毎年多くの方で賑わう、おすすめスポットの一つ。歩道橋の上から臨む満開の桜は圧巻です。

4/7(土)～8(日)谷保第三公園 ▶（富士見台2-34）で開催される「さくらフェスティバル」は、お子さん連れにおすすめです。

問国立市市長室広報・広聴係 ☎042-576-2111

### 稲城市 三沢川沿い（稲城長沼駅より徒歩約15分）



◀ 三沢川沿いには、約320本の桜が植えられており、桜の名所です。4/7(土)・8(日)には、「桜・梨の花まつり」が開催。模擬店や催しなどが行われ賑わいます。



「いなぎ発信基地ペアテラス」 ▶ では、観光案内や特産品など、稲城の観光情報をまるごと発信しています。ガンダム・ザク像も見どころ。

問稲城市経済観光課 ☎042-378-2111

### 府中市 郷土の森博物館（府中本町駅より徒歩約20分 / 分倍河原駅よりバス約6分）



◀ 3/11(日)まで梅まつりが開催されており、東京ドームのおよそ3倍の広さの敷地で、約60種1100本の梅が咲き誇ります。



▲ 郷土の森博物館の園内にある「ハケの茶屋」のハケ上団子。また、梅ジャムや梅干、梅あめなども楽しめます。

問府中市郷土の森博物館 ☎042-368-7921

### 川崎市 稲毛神社（川崎駅より徒歩約10分）



◀ 鎌倉時代に建てられた歴史ある神社。境内には桜が咲き、4/1(日)は商売繁盛、芸芸上達の神様お稲荷さん第六天さんのおまつり、稲荷講さくらまつりが開催されます。

隣の稲毛公園では、東海道川崎 ▶ 2023 まつりが稲荷講さくらまつりと同日開催され、太鼓の演奏や三角おむすびレシビコンテストが行われます。

問川崎市シティプロモーション推進室 ☎044-200-2473

### 「なんぶリング」とは？

気ままに歩き回ること、そぞろ歩き、といった意味の「ランブリング」と5つのまちの輪を意味する「リング」、そして南武線の「なんぶ」を掛け合わせた造語です。



主催：南武線沿線自治体シティプロモーション推進協議会  
協力：東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社、八王子支社

